

# 設立趣旨書

特定非営利活動法人RESC

設立代表者 江副 良治

## 1. 設立趣旨

Let's enjoy sports!!

スポーツは競技レベルや年代・性別・国籍の違いを超えて、誰もが、いつでも熱中し楽しめる素晴らしいものです。

スポーツは、目まぐるしく変化する現代社会の中で、見失いかけているルールを守ることの大切さを教えてくれます。スポーツは、仲間を助けること・仲間に助けられることや、仲間との喜怒哀楽を通じて、人を思いやることの大切さを教えてくれます。スポーツは、目標や夢に向い、心身共に自己を鍛えることの喜びを教えてくれます。

このような「素晴らしい力」があり、魅力のあるスポーツは、子どもの心と身体の健全な発達を促すことに重要な役割を果たすことができます。

今日の国際社会では、国を超えた交流がたいへん盛んです。このような社会において、民族文化の多様性を再確認し、相互理解を深め、真の友好関係を築く事はたいへん重要な事であると考えます。「国際的視野・価値観」をもった人間の育成は、これからの国際社会に必要不可欠です。

このように子どもにも、大人にも有意義である国際交流は、スポーツを通して行う事で、更なる相互理解・深い交流が可能です。特に多感な幼少期・少年期におけるスポーツを通した国際交流は、なにものにも変え難い、貴重な経験になることでしょう。

全ての人々は「生涯スポーツ」としてスポーツに関わることにより、先述したような素晴らしい恩恵を受けることができます。また、スポーツは「する」だけでなく、「観る」「語る」「支える」ことで、年代を超えて、あらゆる人がその恩恵を受けることができます。「する」だけでなく、「観る」「語る」「支える」という楽しみがあり、多くの素晴らしさを持つスポーツは地域社会の活性化の「要」の役割を果たせる大きな可能性があります。

このようにスポーツは、その固有の魅力から青少年の健全育成をはじめ、国際交流を深める有効な手段になります。また、全ての年代の人々が、様々な形でスポーツに関わることを通じて、コミュニケーションを深め、地域の活性化にも大きな役割を果たすことができます。だからこそスポーツは、今まで大勢の人々から親しまれ愛されてきたのでしょう。

昨今、学校や地域を取り巻く環境が著しく変化し、子ども達がスポーツをする場、思いきり汗を流し身体を動かす場は減少しています。また、大人の年代においても、スポーツ環境が整っているとはいえないのが現実で、あらゆる年代でのスポーツ離れ・環境の危機が広がっています。

このような貧しいスポーツ環境では、現代社会の中で薄れている人と人との繋がりを、豊かなものにしていくことは困難です。

また、これからの社会に望まれる「国際的視野・価値観」をもった人間の育成についても、環境が整っているとはいえないのが現状です。

このように、あらゆる年代でスポーツをする機会が減った現代において、明るく豊かで活力に満ちた社会の形成や、個々人の健全な発達に、必要不可欠なスポーツ振興は、極めて重要であると考えます。

各自のレベルや価値観に応じて、「ドキドキ・ワクワク」感を持ち、スポーツを楽しむ場、またスポーツが終わった後の「ホッ」とする「ほのぼの」する時間で様々な交流をし、あらゆる年代の人々が世代を超えてコミュニケーションをとれる場が必要であると考えます。あらゆる年代での充実したスポーツライフと多世代のコミュニティができれば、子ども達は、その中で自然と道徳・自立性・協調性など、社会で生きていく為の力を身につけることができるのではないのでしょうか？

クラブに関わる全ての大人が「みんなで子育て」をする。そして、その中ですくすくとまっすぐに育った子ども達が大人になり、また「みんなで子育て」する場に関わる。そのサイクルが永続的に続く、まさに地域に根ざしたクラブ作りが「今求められているスポーツ振興」の形であると考えます。

そのような「今求められているスポーツ振興」をしていくにはどうしたら良いのでしょうか？今まで以上に地域と学校とクラブが手と手を取り合い、皆でハード面・ソフト面の両面を充実させていくことが重要であると考えます。

また、あらゆる年代の人々がスポーツに参画できる環境や、国際交流の場をつくることなど、明るく活力に満ちた社会を形成し、個々人の心を豊かにしていくことも、「地域社会(地域・学校・クラブ)」に求められる、大きな使命の1つであると考えます。

我々RESCは、地域社会に根ざし、周辺地域住民とともに、スポーツ振興していくことを通じて、子どもの健全育成や国際交流の事業を行います。また、「生涯スポーツ」の基盤になる「総合型地域スポーツクラブ」を志向し、あらゆる年代の人々がレベルや年齢に応じてスポーツを楽しめる3つの間(時間・空間・仲間)を提供することで、地域の人々の生活や心を豊かにし、明るく豊かで活力に満ちた地域社会の形成に貢献したいと思います。

## 2. クラブの創立から特定非営利活動法人設立までの歩み

- クラブの創立-----
- 1984年 西丘 FC JUNIOR 発足(西丘小学校・南丘小学校)※旧称:西丘スポーツ少年団
  - 1994年 上野FC 設立
  - 1999年 上野FC U-15 設立
  - 2002年 西丘 FC JUNIOR・上野FC共同運営事務局 設置
  - 2003年 西丘 FC JUNIOR・上野FC 合併  
チーム名をRESCと変更し、1つのクラブとして活動を開始  
( U-12⇒RESC上野・RESC西丘 / U-15⇒RESC )
  - 2005年 RESC少路(RESC U-12) 設立  
RESCキッズ(幼稚園児対象) 設立  
これに伴い、11年間の一貫指導体制を確立

## -----国際交流活動-----

- 1998年 オーストラリア・シドニー遠征
- 1999年 オーストラリア・シドニー遠征
- 2001年 オーストラリア・シドニー遠征
- 2002年 オーストラリア・ビロングスポーツサッカークラブ訪日 受け入れ
- 2003年 オーストラリア・シドニー&メルボルン遠征
- 2004年 オーストラリア・ビロングスポーツサッカークラブ訪日 受け入れ  
国際交流試合・ホームステイ受け入れ・国際交流行事などを行う
- 2005年 オーストラリア・シドニー遠征  
国際交流試合・ホームステイ・現地の学校訪問などを行う

これまでの幼稚園年代・小学生年代・中学生年代に対するサッカーの指導を通じて、青少年の健全育成や、様々なスポーツ振興、海外チームとの国際交流などの活動を精一杯行ってきました。その結果、多くの会員に賛同・入会いただき、たくさん子ども達がサッカーを楽しむ場になっています。また、学校や多くの交流チーム、地域諸団体、そして地域の人々などの理解も得て、あたたかいご支援をいただけるようになりました。

## 3. 設立宣言

この度、前述の趣旨と経緯により、今までの活動をより充実させ、安定した運営を継続していくため、更には組織の刷新・発展をしていくために、ここに地域スポーツクラブ・特定非営利活動法人RESC (Roots Enjoy Sports Community)を設立します。